

千葉南税務署広報大使の千葉公慈住職が 「道元禅師に学ぶ経営哲学」と題して講演 千葉南法人会

一般社団法人千葉南法人会（高橋紀男会長）は5月29日、JFEみやざき倶楽部で第31回通常総会並びに記念講演会を開催しました。

当日は、千葉南税務署の本田秀次署長、市原県税事務所の佐藤誠一所長、市原市の清宮宏之財政部部長らを来賓に迎え、114人が出席。

記念講演会では、昨年11月に千葉南税務署広報大使を委嘱された市原市の宝林寺住職で駒沢女子大学教授の千葉公慈さんが「道元禅師に学ぶ経営哲学」と題して講演を行いました。

千葉さんは、鎌倉時代初期の禅僧で曹洞宗の開祖である道元禅師が著した「典座教訓（てんぞきょうくん）」や道元が時の執権であった北条時頼に、リーダーに必要な四つの知恵として、施しをすること「布施」、人を生かす言葉を話すこと「愛語」、誰かのために行動すること「利行（りぎょう）」、自分が大切と思う人と同じ目線にたつこと「同事」の「四摂法（ししょうぼう）」という、人々や集団をまとめるための極意を授けたことなどについて約1時間にわたって解説しました。

